

広報すぎなみ

Suginami



みどり豊かな 住まいのみやこ

12/1
令和6年(2024年)
No.2392

荻窪の地で、
歴史を紡ぎ未来へ。

荻窪の閑静な住宅街にある邸宅、荻外荘。内閣総理大臣を3度務めた近衛文麿が過ごし政治の転換点となる重要な会議が数多く行われました。今号では、復原・整備が完了し、12月9日から区立公園として一般公開される荻外荘の歴史や魅力を紹介します。

詳細は、8・9面へ



昭和初期の荻外荘(個人提供)



特集

よみがえる荻外荘

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 | ☎ 3312-2111(代表) FAX 3312-9911(広報課直通) | 🌐 区ホームページ: <https://www.city.suginami.tokyo.jp/> | 📄 発行: 杉並区 | 📝 編集: 広報課



「広報すぎなみ」は月2回(1・15日)発行。新聞折り込みでの配布のほか、区施設・区内各駅などの広報スタンドに置いています。入手が困難な方には個別配布をしています。ご希望の方は、電話・ファクス・Eメール・申し込みフォームからお申し込みください。

詳細は、区ホームページ(右2次元コード)をご覧ください。



まもなく一般公開 よみがえる荻外荘 12/9 OPEN

荻窪の閑静な住宅街にある荻外荘は、内閣総理大臣を3度務めた近衛文麿が過ごし重要な会議が数多く行われたことから、日本の政治史上重要な場所として、平成28年3月1日に国の史跡に指定されました。区では、近衛の居住当時の姿に戻すための復原・整備を進め、12月9日に区立荻外荘公園として一般公開します。

—問い合わせは、みどり公園課へ。

HISTORY 荻外荘の歴史～近衛文麿と荻窪会談

昭和12年、内閣総理大臣就任に伴う訪問客の多さから逃れるため東京郊外に邸宅を求めていた近衛文麿は、大正天皇の侍医頭を務めた医師・入澤達吉から荻外荘を譲り受けました。心身の休養を望んだ近衛は、文化人の別荘地や都心に近接した郊外住宅地として発展してきた自然豊かな荻窪の台地上に立地し、善福寺川から富士山までの景勝を一望できる荻外荘を非常に気に入っていたと言われています。

近衛は昭和12年第1次内閣期～20年12月の自決に至るまでの期間を荻外荘で過ごし、荻窪会談など昭和前期の政治の転換点となる重要な会議を数多く開きました。



▲近衛文麿



▲荻窪会談の様子


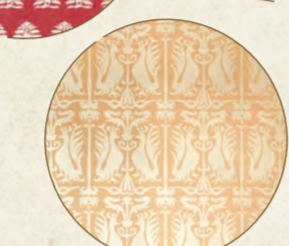
(提供=朝日新聞社)

食堂

CHECK! 限定動画を公開中！ 食堂に設置されたモニターでは、ここでしか見られない、復原・整備の過程をまとめた動画などをご覧いただけます。




客人を招くための邸宅にしたいと考えた入澤達吉により、来客をもてなすための大きなテーブルと多くの椅子が置かれました。

鶏頭文様と双鳳文様の壁紙

ここにも注目！

応接室




伊東忠太がデザインしたと言われる龍の敷瓦

伊東忠太の設計様式と入澤達吉の中国趣味を反映し、中国風の意匠でまとめられています。



ここにも注目！

上海出身の書画家・王一亭が描いた龍の天井画。

建築家・伊東忠太が手掛けた荻外荘

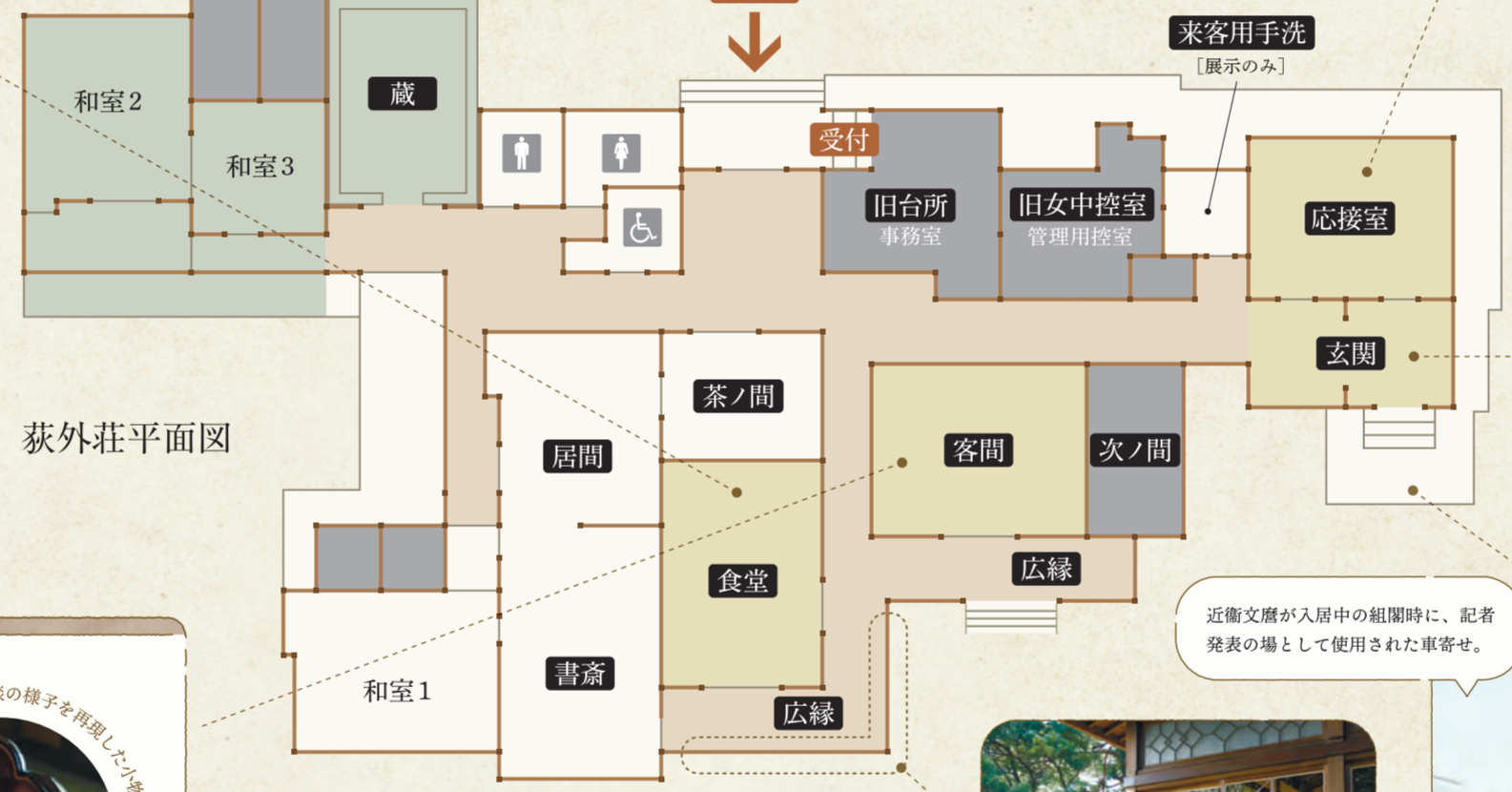
荻外荘は、入澤達吉が、義弟であり築地本願寺や平安神宮などを手掛けた建築家・伊東忠太に設計を依頼し建てた別邸で、伊東による現存する数少ない邸宅建築です。

応接室の床には、伊東のデザインと言われる龍の文様の敷瓦が敷かれており、荻外荘のシンボルマークにもなっています。



▲伊東忠太 (提供=日本建築学会図書館)

DESIGN



玄関





荻外荘の名付け親であり、近衛文麿の後見人でもあった元老・西園寺公望の筆跡による扁額。



▲区指定有形文化財・荻外荘扁額 (郷土博物館所蔵)

第2次近衛内閣の組閣時に、太鼓を打ち鳴らして記者を呼び集めました。

動物文様と植物文様の壁紙

ここにも注目！

客間




荻窪会談の様子を再現した小物

荻窪会談をはじめとした戦前期の重要な会議がこの部屋で開かれました。



伊東忠太の特徴的な意匠である、ひし形が施されたガラス戸。



近衛文麿が入居中の組閣時に、記者発表の場として使用された車寄せ。

INFORMATION

TEKIGAIISO SUGINAMI CITY

休園日などの詳細は、区ホームページをご覧ください

所在地 荻窪2-43-36

開園時間 午前9時～午後5時(入園は4時30分まで)

休園日 水曜日・年末年始(6年は12月11日・18日<一部>・25日は開園)

観覧料 300円。中学生以下150円(就学前の子どもは無料)

▲区ホームページ

荻外荘完成記念関連イベントは16面へ

▶ 荻外荘の関連動画を配信しています！

YouTube杉並区公式チャンネル(右下2次元コード)では、荻外荘の歴史などを動画で配信しています。



CHECK! /



荻外荘職人による敷瓦復原

グリーンスローモビリティの車両デザインの決定

地域住民・来街者からの意見に加え、区民による投票結果を踏まえ、車両デザイン(右写真)を決定しました。荻外荘への移動手段としてぜひご利用ください。詳細は、区ホームページ(右2次元コード)をご覧ください。



グリーンスローモビリティとは

時速19km以下で公道を走る電動車を活用した小さな移動サービスの総称です。



カート型(定員5名)



バス型(定員7名)

園 都市整備部管理課交通企画係 ☎5307-0793

荻窪駅周辺の案内サインなどの整備

荻外荘公園の開園に合わせて、大田黒公園・角川庭園を併せた荻窪三庭園などの荻窪駅周辺の案内サインなどを整備します。荻窪の地域ロゴマークやシンボルカラーを使用したオリジナルデザインで、目的地までのスムーズな移動をサポートします。



▲荻窪の地域ロゴマーク

案内サインの一例



▲歩道に貼る路面案内ステッカー

▲カーブミラーに設置するウイングサイン型案内

園 市街地整備課荻窪まちづくり担当